

# ふれあいだより

山田校区  
ふれあい  
協議会

裏面に山田小の歴史  
と関連して、校区の生  
い立ちをまとめました。

## 山田小創立130周年

### 新校舎竣工併せ記念式

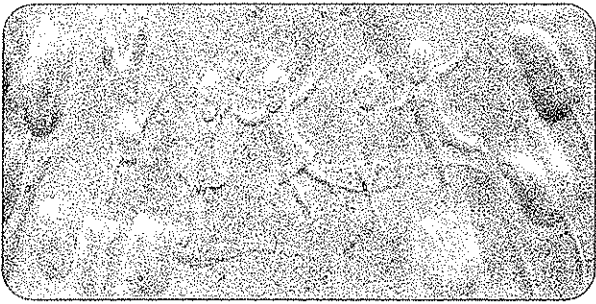
小春日和の十一月二十二日、山田小学校創立百三十年・新校舎竣工記念式典が同校体育館で行われました。児童、教職員、PTAに地域の人たち多数参加して、今日までの経緯を偲び、輝かしい実績を祝い合いました。同校の歩みの概要をまとめました。



### 明治初期 私宅で誕生 合子ヶ作小から山田小へ 信濃川改修の歴史背景に

#### 少子化何のその児童増

山田小の前身「合子ヶ作小」は明治十六年、田代清太郎さんの私宅で誕生しました。独立校舎が新築されたのはその翌年でした。



校門に設置された創立記念のレリーフ

当時、山田、善久地区は、旧信濃川と今の信濃川に挟まれた山田島と呼ばれた川中島にありました。校歌を制定しました。その翌年の六月、新潟地震でグラウンド亀裂、校舎半壊の大被害。復旧に半年間を費やしました。

黒埴村立山田小になったとき、児童数は百五十一人でしたが、今や五百人に増加。その背景には、新潟市の後背地としての発展がありました。昭和四十八年には二校に分離して立仏小が誕生、少子化時代にめげず、平成十三年には新潟市に合併、プレハブ校舎で急場を凌ぐほどでした。

#### プレハブ脱し新校舎

その後、両集落は対岸の旧曾野木村に属したまま、大正九年、校舎を増改築して、現在地に移転しました。山田小学校と改名されたのは、戦後の昭和二十三年七月。曾野木村から黒埴村に分村合併してからです。その後、創立七十周年を期し校舎は次々と整備拡張され、屋外運動場も現在の姿になりました。昭和三十八年創立八十周年を迎え、校旗と

そして今、一昨年八月から二年がかりの大改修工事が完成、メーソンの四階建て校舎が堂々とお目見えしました。時代の変化と共に新潟市立山田小学校は大きく発展してきました。

### 山田島から強制移転

私たちの地域は、歴史をかじってみますと、信濃川とともにあることを強く感じます。

私たちがの地域は、歴史をかじってみますと、川中島に山田、善久の信濃川とともにあることを強く感じます。



## 山田校区の生い立ちを追う

山田小学校創立百三十年。その長い歴史の中に、その校区である地域も激動し続けました。

旧曾野木村から黒埼へ、そして現在の新潟市と移り、かつての小さな農村は、商工業の蓄積が増え、また住宅地化して都市の姿に変貌してきました。

ふれあい協議会の教育文化部会では、地域史の調査を始めています。

以下、その断片をご紹介します。

信濃川はかつては蛇行した暴れ川のように行した。明治二十九年、遂に旧信濃川はせき止められ、当時鳥屋野川といわれていた現信濃川一本になり、その新堤防が現在の国道八号線です。川中島は水没する運命になり、新堤防内側に移住を余儀なくされたのです。全島八十戸余りのうち約五十戸が移転。十数戸は他町村へ去って行きました。

明治二十九年、遂に旧信濃川はせき止められ、当時鳥屋野川といわれていた現信濃川一本になり、その新堤防が現在の国道八号線です。川中島は水没する運命になり、新堤防内側に移住を余儀なくされたのです。全島八十戸余りのうち約五十戸が移転。十数戸は他町村へ去って行きました。

黒埼町時代の昭和三十年代。高度成長期に入りました。かつて信濃川の堤防だった国道八号線の沿線には企業進出が目立ちました。

まず進出したのは、三十七年の山下家具、交通革新の象徴ともいえる自動車試験場が前後して開場しました。現在はふるさと村に代わりましたが、建設・食品・自動車販売に運送関連・報道機関など多彩な事業所が連なりました。

平成に入り、新潟市と合併、人口も増えて都市化し、校区は柳作ときめき東を加え昔日の面影はなく、現在に至っています。

参考 黒埼町史、黒埼町の今昔など

河川改修で堤外地になつた一帯は、地元農家が桃やぶどうの果樹畑とナス、トマトなど野菜類の畑に変わつて

昭和三十二年七月、太平洋戦争で敗色濃厚なとき、「飛行場を建設する」との軍命令。

### 飛行場と戦後の合併

終戦直前の八月、飛行場開きが行われました。当時赤とんぼといわれた複葉機が数機並んでいただけといわれています。

そして終戦、新潟市にも進駐軍が来ました。山田、善久の前身合子ヶ作、西楚川新田の両部落は、信濃川に橋がなく、曾野木本村に行くには大野から曾川への渡し舟が唯一の交通手段で、不自由な生活を送っていました。

そのため、曾野木村から便利な黒埼村への分村合併の運動を続けていました。

再三の請願も曾野木村の強硬な反対のため長い間頓挫していたのを打開したのは、進駐軍の進言だったと記録されています。